



「スマート農業の総合推進対策」

農林水産省中国四国農政局

生産部 生産技術環境課

農村振興部 地域整備課

I スマート農業の総合推進対策

【令和5年度予算概算要決定額 1,196 (1,404) 百万円】
 (令和4年度補正予算額 4,400百万円)

<対策のポイント>

スマート農業の社会実装を加速するため、**必要な技術開発・実証**や**スマート農業普及のための環境整備等**について総合的に取り組みます。

<事業目標>

農業の担い手のほぼ全てがデータを活用した農業を実践 [令和7年まで]

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. スマート農業社会実装加速化のための技術開発・実証

スマート農業の社会実装を加速化するため、必要な技術の開発や現場実証等を行います。

- ① スマート農業産地モデル実証
- ② 次世代スマート農業技術の開発・改良・実用化
- ③ ペレット堆肥活用促進のための技術開発・実証

2. スマート農業普及のための環境整備

スマート農業を普及させるための環境整備を行います。

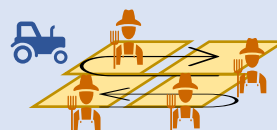
- ① 農林水産データ管理・活用基盤強化
- ② データ駆動型農業の実践・展開支援事業
- ③ スマートグリーンハウス先駆的開拓推進
- ④ 農林水産業におけるロボット技術安全性確保策検討
- ⑤ データ駆動型土づくり推進
- ⑥ スマート農業教育推進

技術開発・実証

1. スマート農業社会実装加速化のための技術開発・実証

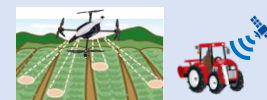
① スマート農業産地モデル実証

経営体の枠を超えた産地内でのシェアリングや作業集約による生産性向上やコスト低減等を実証



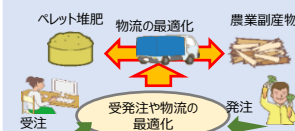
② 次世代スマート農業技術の開発・改良・実用化

畑作物や野菜・果樹等の収量安定化や省力化を実現し、新規就農や畑作物等への転換・定着を促進するための、スマート農業技術の開発・改良・実用化



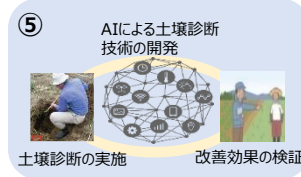
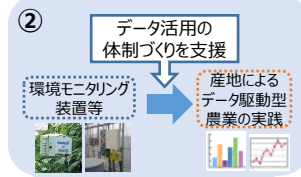
③ ペレット堆肥活用促進のための技術開発・実証

ペレット堆肥の製造・物流を最適化するシステムの構築、帰り荷となる肥料の探索、現地実証

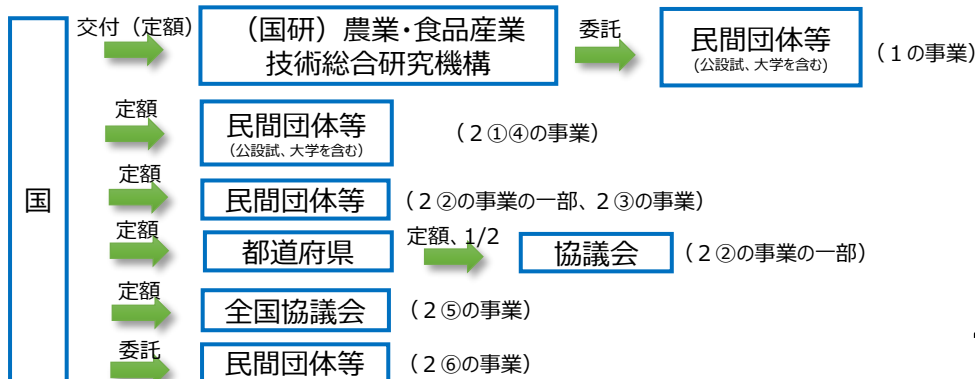


実装・普及に向けた環境整備

2. スマート農業普及のための環境整備



<事業の流れ>



<対策のポイント>

海外に依頼するところの大きい我が国の食料供給の安定化を図るため、**海外依存度の高い農業資材や労働力の削減、自給率の低い作物の生産性向上**等、**必要な技術の開発・改良から実証、実装に向けた情報発信**までを総合的に取り組むことで生産現場のスマート化を加速します。

<事業目標>

農業の担い手のほぼ全てがデータを活用した農業を実践 [令和7年まで]

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 戦略的スマート農業技術の開発・改良

2,860百万円

海外依存度の高い農業資材や労働力の削減、自給率の低い作物の生産性向上等に**必要なスマート農業技術を開発・改良**します。

開発

○戦略的スマート農業技術の開発・改良

摘果・袋掛けロボット
AI分析による斜度を踏まえた経路設計など、ほ場高低差も考慮した効率的な作業が可能な作業機械

人手に依存している作業の自動化技術

2. 戦略的スマート農業技術の実証・実装

1,540百万円

① 海外依存度の高い農業資材や労働力の削減、自給率の低い作物の生産性向上等に資するが、**データ不足等により市販化には至っていないスマート農業技術の実証**を行います。

② **実証データの情報発信**及び実証参加者が、その**成果を全国各地の生産者・産地に横展開**する取組を推進します。

実証

○戦略的スマート農業技術の実証・実装

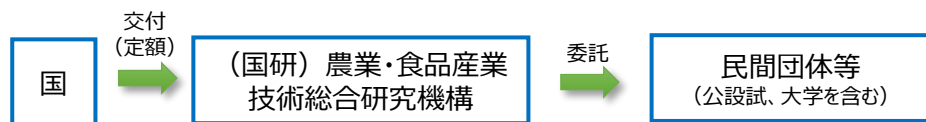
ドローンによるセンシング
「ほ場内のNDVI(生育)のパラつき」をマップ化
「何らかの理由で生育不足」
マルチスペクトルカメラ
土壤診断データを加味
日照不足! 窒素不足! リン過剰!

従来のセンシングによる肥料不足箇所の特定に加え、当該箇所の土壤診断データを加味することで、肥料成分ごとの必要量を正確に把握したうえでの可変施肥が可能となり、収量の向上と余分な肥料投与の抑制を両立。

実装

実証データの分析
実証成果等の情報発信
実証参加者による横展開

<事業の流れ>



【参考1】主なスマート農業推進総合パッケージ関係予算

1 スマート農機の導入等

① みどりの食料システム戦略推進総合対策

【令和5年度予算概算決定額 696百万円の内数】

みどりの食料システム戦略の実現のため、各産地に適した環境にやさしい栽培技術と省力化に資する術を取り入れた「グリーンな栽培体系」への転換に向けた技術の検証と、それに必要な**スマート農業機械等の導入を支援**します。

助成対象：農業用機械等、 補助率：定額、1/2以内

② 農地利用効率化等支援交付金

【令和5年度予算概算決定額 1,521百万円の内数】

地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の実現に向けて、経営改善に取り組む場合、**必要な農業用機械・施設の導入を支援**します。スマート農業優先枠を設置しています。

助成対象：農業用機械・施設
補助率：融資残額のうち事業費の3/10以内等、 上限額：300万円等

③ 強い農業づくり総合支援交付金(農業支援サービス事業支援タイプ)

【令和5年度予算概算決定額 12,052百万円の内数】

農業支援サービス事業の育成に必要な**農業用機械等のリース導入・取得等を支援**します。

助成対象：農業用機械等、 補助率：1/2以内、 上限額：1,500万円

【参考】新たな農業支援サービスの育成・普及に関する事業 農業支援サービス事業育成対策

【令和5年度予算概算決定額 30百万円】

農業支援サービス事業体の新規参入、既存事業者による**新たなサービス事業の育成・普及を加速化**するため、**新規事業立ち上げ当初のビジネス確立等を支援**します。

2 基盤整備・通信環境整備

① スマート農業に適した農業農村整備の推進

【令和5年度予算概算決定額(国営農用地再編整備事業) 40,348百万円の内数
(農業競争力強化農地整備事業) 63,319百万円の内数
(農地中間管理機構関連農地整備事業) 63,319百万円の内数
(農地耕作条件改善事業) 20,043百万円の内数
(国営かんがい排水事業) 102,464百万円の内数
(水利施設整備事業) 63,319百万円の内数
(情報化施工技術調査) 160百万円の内数】

自動走行農機等の導入に適した**農地の大区画化・汎用化等の基盤整備やGNSS(衛星測位システム)基地局の設置、ICT水管理施設等の整備、情報化施工により得られる3次元座標データの自動走行農機等への活用**に係る調査を実施・支援します。

② 農業農村の情報通信環境の整備

【令和5年度予算概算決定額
(農山漁村振興交付金のうち情報通信環境整備対策) 9,070百万円の内数】

農業農村インフラの管理の省力化・高度化やスマート農業の実装を図るとともに、**地域活性化を促進**するため、**情報通信環境の整備**を支援します。

3 技術対応力・人材創出の強化

① データ駆動型農業の実践・展開支援事業

【令和5年度予算概算決定額 173百万円】

【データ駆動型農業の実践体制づくり、ノウハウの整理等の取組を支援します。】

② 農業教育高度化事業

【令和5年度予算概算決定額 19,225百万円の内数】

【農業大学校、農業高校等における**農業機械・設備等の導入、海外研修、スマート農業等のカリキュラム強化、現場実習・出前授業の実施**等を支援します。】

【お問い合わせ先】

1 ①の事業	農産局技術普及課	(03-3501-3769)
②の事業	経営局経営政策課兼手総合対策室	(03-6744-2148)
③の事業	農産局技術普及課	(03-6744-2218)

2 ①の事業	農村振興局設計課	(03-6744-2201)
②の事業	農村振興局地域整備課	(03-6744-2209)
3 ①の事業	農産局園芸作物課	(03-3593-6496)
②の事業	経営局就農・女性課	(03-6744-2160)

【参考2】スマート農業実証プロジェクトの実証地区

◎2019年度から**全国205地区**で展開。

全国	水田作	47 (30、12、1、1、3)
	畑作	25 (6、7、1、4、7)
	露地野菜	42 (10、12、9、9、2)
	施設園芸	28 (8、6、3、7、4)
	花き	5 (1、2、-、2、-)
	果樹	34 (9、9、5、8、3)
	茶	6 (2、2、-、1、1)
	畜産	18 (3、5、5、2、3)
	合計	205 (69、55、24、34、23)

令和元年度採択 69地区
 令和2年度採択 55地区
 令和2年度採択 (緊急経済対策) 24地区
 令和3年度採択 34地区
 令和4年度採択 23地区

北海道	
水田作	4 (2、1、-、-、1)
畑作	6 (2、1、1、1、1)
露地野菜	3 (-、2、-、-、1)
果樹	1 (-、-、-、1、-)
畜産	7 (1、1、2、2、1)
合計	21 (5、5、3、4、4)

北陸	
新潟、富山、石川、福井	
水田作	10 (8、1、-、-、1)
畑作	4 (-、2、-、1、1)
露地野菜	4 (-、3、-、-、1)
施設園芸	2 (-、-、-、2、-)
花き	1 (-、-、-、1、-)
果樹	1 (-、1、-、-、-)
畜産	2 (-、1、1、-、-)
合計	24 (8、8、1、4、3)

東北	
青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	
水田作	8 (5、2、-、1、-)
畑作	2 (-、1、-、-、1)
露地野菜	5 (3、-、1、1、-)
施設園芸	3 (-、-、1、1、1)
花き	2 (1、1、-、-、-)
果樹	4 (1、1、1、1、-)
合計	24 (10、5、3、4、2)

九州・沖縄	
福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	
水田作	6 (2、3、1、-、-)
畑作	8 (3、2、-、-、3)
露地野菜	6 (3、2、1、-、-)
施設園芸	13 (5、3、1、1、3)
果樹	3 (1、1、-、1、-)
茶	3 (1、1、-、-、1)
畜産	5 (1、2、1、-、1)
合計	44 (16、14、4、2、8)

近畿	
滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	
水田作	4 (3、1、-、-、-)
露地野菜	3 (-、-、1、2、-)
果樹	7 (2、2、2、1、-)
茶	1 (-、1、-、-、-)
合計	15 (5、4、3、3、-)

関東甲信・静岡	
茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡	
水田作	5 (4、1、-、-、-)
畑作	2 (-、1、-、-、1)
露地野菜	13 (2、2、4、5、-)
施設園芸	6 (2、2、-、2、-)
果樹	7 (2、2、1、2、-)
花き	1 (-、-、-、1、-)
茶	2 (1、-、-、1、-)
畜産	2 (1、1、-、-、-)
合計	38 (12、9、5、11、1)

中国・四国	
鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知	
水田作	6 (5、1、-、-、-)
畑作	1 (1、-、-、-、-)
露地野菜	7 (2、3、1、1、-)
施設園芸	1 (-、-、1、-、-)
果樹	8 (2、2、1、1、2)
畜産	2 (-、-、1、-、1)
合計	25 (10、6、4、2、3)

東海	
岐阜、愛知、三重	
水田作	4 (1、2、-、-、1)
畑作	2 (-、-、-、2、-)
露地野菜	1 (-、-、1、-、-)
施設園芸	3 (1、1、-、1、-)
花き	1 (-、1、-、-、-)
果樹	3 (1、-、-、1、1)
合計	14 (3、4、1、4、2)

※各ブロックの品目毎の()内の数字は、左から令和元年度採択地区数、令和2年度採択地区数、令和2年度(緊急経済対策)採択地区数、令和3年度採択地区数、令和4年度採択地区数である。(2022年8月現在)



問い合わせ先

中国四国農政局生産部
生産技術環境課

TEL：086-224-4511（代表）
内線2426